

令和6年度滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修および 滋賀県肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修実施要領

1 目的

B型およびC型ウイルス肝炎は、我が国最大の感染症と言われており、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、早期発見、早期治療につなげることが重要である。

そのため、肝炎ウイルス検査の受検促進や検査陽性者、肝炎患者およびその家族が適切な支援を受けられるよう、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターを養成する。

また、肝炎に関する基礎的な知識を習得した肝炎医療コーディネーターに対して、滋賀県肝炎医療コーディネーターの養成および活用に関する要綱第6条に基づき肝炎に関する最新の知見等の研修をすることで、継続的な技能の向上と相互の連携の強化を図る。

2 主催

滋賀県

3 日時

令和6年12月15日（日） 14:00～16:30

4 場所

WEBで講座を視聴

5 対象者

（肝炎医療コーディネーター養成研修） 上限150人（先着順）

- ① 医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師等の保健・医療・検診機関関係者
- ② 保健師等、保健所または市町の肝炎対策担当者
- ③ 産業医等、企業または団体の健康管理担当者
- ④ その他肝炎の予防および肝炎患者の支援の推進を行う者

（肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修）

肝炎医療コーディネーター（認定者）

6 内容

時間	内容	講師等
14:00～14:05	あいさつ	健康危機管理課長
14:05～14:10	注意事項説明	健康危機管理課
14:10～14:20	県の肝炎対策について	健康危機管理課
14:20～15:20	ウイルス性肝炎の基礎知識と最新の知見について	大津赤十字病院 第三消化器科部長 近藤 雅彦 先生
15:20～15:40	コーディネーターの活動事例について ①「これからの肝炎医療コーディネーターの役割について」	医療法人ロコメディカル 総合研究所 副所長 矢田 ともみ 先生

15:40～16:00	②「肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業における多職種コーディネーターの活動と肝疾患相談センターの役割について」	虎の門病院 肝疾患相談センター 室長 寺本 いずみ 先生
16:00～16:20	③「肝炎医療コーディネーターとしての歯科医師の役割について」	滋賀県歯科医師会 医療管理部部員 村上 拓也 先生 (村上歯科クリニック院長)
16:20～16:30	受講者に対する説明	健康危機管理課
16:30	終了	

7 受講料
無料

8 その他

- ・養成研修を受講後、受講を確認できた者に認定証および認定バッジを交付する。